



幼児教育・保育 無償化への対応を

今年10月より国の政策として幼児教育・保育の無償化が実施されることが決まりました。制度設計がまだ途中段階で不明確な点も多いところですが、大枠の内容は固まってきたようです。幼児教育・保育の無償化そのものは子育てしやすい環境づくりの一環で大歓迎なのですが、様々な課題も浮き彫りになってきています。今後、小金井市としても以下の懸案事項への対応を考え早めに具体的な手を打つことが必要です。

1月30日、地方議員セミナー「幼児教育・保育の無償化と保育行政 保護者・住民が求める保育施策とは」@代々木に参加してきました。



課題① 決して小さくない自治体負担

財源負担割合 私立保育園＝国1/2、都道府県1/4、市町村1/4
公立保育園＝全額市町村負担

初年度度こそ上記を国が全額負担、事務費は対象施設によっては2023年度まで国が負担するものの、それ以降は各自治体で負担することに。

課題② 待機児童問題、再燃!?

「同じ無償なら」と短時間から標準時間への移行が増えたり、保育需要を喚起することで待機児童問題が再燃する懸念があります。国に先んじて無償化を独自導入した自治体(明石市等)でもその傾向が明らかに。

課題③ 保育士獲得難、給食費 etc...

待機児童問題再燃による保育士獲得難は保育の質そのものに影響します。また、給食費は無償化対象から外れ実費徴収とされるなど課題が残ります。

2018年4月1日現在
待機児童数全国トップはこの明石市です

無償化の制度について(概要)

対象者① 幼稚園、保育所、認定こども園等

3-5歳: 幼稚園、保育所、認定こども園、地域型保育、企業主導型保育の利用料を無償化
※新制度の対象にならない幼稚園は月額上限2.57万円(国立などは別途指定額)まで無償化
※開始年齢...原則、小学校就学前の3年間。ただし幼稚園は満3歳から無償化(ややこしい!)

0-2歳: 上記施設を利用する住民税非課税世帯を対象として無償化

対象者② 幼稚園の預かり保育

保育認定が前提。幼稚園に加え利用実態に応じて、月額1.13万円までの範囲で無償化

対象者③ 認可外保育施設等

3-5歳: 2号認定が前提。月額3.7万円までの利用料を無償化

※一時預かり、病児保育事業、ファミサポ事業も対象。複数サービスの利用も可。

0-2歳: 保育認定を受けている住民税非課税世帯を対象として月額4.2万円まで無償化

その他、小金井市特有の課題



再開発エリアへの対応

716戸の分譲住宅が生まれる武蔵小金井駅南口の再開発地区で保育需要が急増することについて対応が必要です



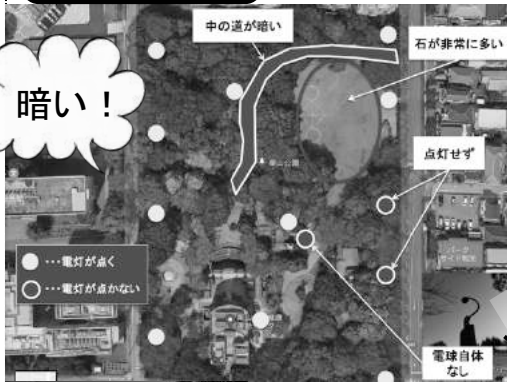
学童への影響と大規模化問題

2月1日、学童保育連絡協議会との懇談会に出席。入所児童の大規模化が引き続きの課題ですが、無償化による保育需要喚起はそのまま学童利用率にも影響する恐れがあります

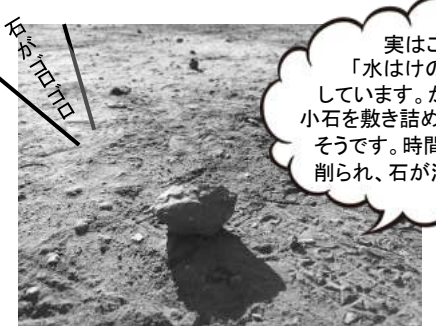
噂の現場



栗山公園、もっと改善を!!



栗山公園に関する多くの苦情をいただいております。1つは「暗い」こと。調査すると左図のように中の道がかなり暗く足元が見えないくらいです。点灯しない外灯もいくつかあります。もう1つは「石が多い」こと。栗山公園のグラウンドは毎朝のラジオ体操にはじまり、幼稚園や保育園から高齢者まで日常的に幅広く使われています。いずれも、改善するように市担当に要望しています。

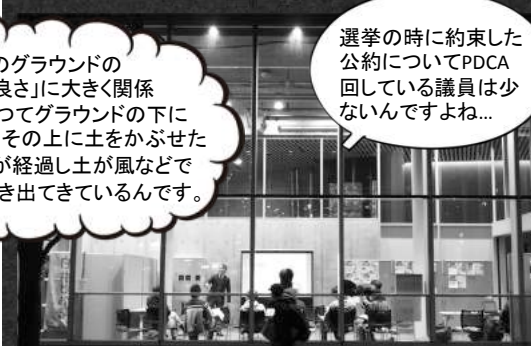


Topics★



○「シライトオル株主総会」開催しました

1月26日(土)夜、シライトオル株主総会を開催しました。2018年の活動報告と選挙時に掲げた公約の取組・進捗状況を確認いただき、活動の評価を点数化してもらうというイベントです。



選挙の時に約束した公約についてPDCA回している議員は少ないんですよ...

活動報告



障害平等研修(DET)を受講しました



年1回の小金井市議会議員研修会を開催。私を含めて複数の議員が提案して実現した「障害平等研修(DET)」を受講しました。講師は障害平等研修フォーラム認定Aランクファシリテーターの石川明代さん。障害者差別解消条例が施行された小金井市だからこそ、議員全員で視点の切り替え(障害とは個人の問題ではなく社会との関係性から発生するもの)という認識を持つことが重要です。



イギリス生まれの研修で、1990年代後半から障害者差別禁止法の推進のために発展したものだそうです。当事者による当事者目線に立った視点で障害というものを考える、ワーク形式の研修



そもそも「障害とは？」について、各議員が研修前後に書き出してみました

詳しくは2019年1月28日のブログをご覧ください

2018年の点数(平均)は、8.1点(10点満点中)。昨年より0.7ポイントUPしました。引き続き、公約実現へ向け政策提案など繰り返していくこと、わかりやすい市政&活動報告を心がけて取組みます。

○3月議会、2月20日から開幕!

小金井市議会3月定例会

開幕!

2/20

新年度予算
審査に注目!

イベント告知



13:00~15:00

市政報告&意見交換会

2/23 Sat

議会カフェ



場所
こがおも秘密基地
(新・こがおも事務所)
東町4-38-27-201

参加費
300円

19:30~21:00

市政報告&意見交換会

2/28 Thu

議会ナイト

議会カフェの夜バージョン(同内容です)

3月の市議会定例会で議論すること、最新の市政動向について共有し意見交換をいたします。

↓ 議会カフェの様子



誰でも参加OK!
直接会場へ

なるほどね~

小金井市議会 会派

小金井もおもしろくち会 幹事長 **白井 亨**

(しらい とおる)

厚生文教委員、議会運営委員、広報協議会座長



1975年生/大阪府枚方市生まれ・育ち。2007年に転勤で偶然小金井市に住む/6歳と8歳の子育て中。約8年前まで「無関心市民」、小金井市は「寝に帰るだけのまち」だったところ、2010年子どもが生まれたことがきっかけで地域デビュー。2013年3月、13年間勤めた会社を辞め「地盤・看板・カバンなし」で小金井市議会議員選挙を戦い初当選。完全無所属。2015年10月末で議員辞職し小金井をみんな、ホンキで変えるため同年12月の市長選挙に立候補するも惜敗。再び会社員(認知症予防新規事業立ち上げ&店舗開発&企画・マーケティング)に。2016年12月末で退職し、描き続けている未来を実現するため、再び市政へ。2017年3月26日の市議選でトップ当選、議会へ復帰。

【受賞・メディア】

- ▼第8回マニフェスト大賞「優秀ネット選挙・コミュニケーション戦略賞」受賞、第10回同賞再受賞(H25年小金井市議会新人議員チームの取り組み)
- ▼毎日フォーラム、日経グローバル、政治山、議員NAVIなどメディアへの寄稿・取材多数

日々、たくさんのご意見・ご要望・ご相談をいただいております。気になることがあれば遠慮なくご連絡ください

問い合わせ・ご意見はコチラへ



kogaomo@gmail.com

080-4004-5927

twitter

@shirai106

facebook

facebook.com/shirai106

facebook.com/kogaomo



Ameba

ameblo.jp/toru-ga-toru/

WEB

kogaomo.com/

事務所

東町4-38-27 201号